

研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

切除標本を用いたヒト肺の神経支配の研究
1. 研究の対象および研究対象期間 1987年1月1日から1992年3月の間に昭和大学藤が丘病院で呼吸器外科の肺区域切除、肺葉切除あるいは肺全摘除術を行った患者さんで気管支喘息を合併していない患者さん
2. 研究目的・方法 ヒトの肺がどのような神経でコントロールされているかを電子顕微鏡で観察・研究するのに使用します。まず切除した肺から病理標本を切り取り通常の診療に供します。次いでその残りの診療には用いない肺から電子顕微鏡で観察するための標本作製し研究を行います。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 切除した肺から病理標本(診療のために用いる標本)を切り取った残りの肺から電子顕微鏡で観察するための標本作製し研究を行います。一つ一つの標本は3mm×3mmの広さで厚さが1mm未満で脱水したのち特殊なプラスチックに包んであります。これを電子顕微鏡で観察し写真に撮ります。
5. 外部への試料・情報の提供 本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学藤が丘病院の外部から切り離されたコンピューターに保存され、昭和大学病院呼吸器内科、および昭和大学横浜市北部病院呼吸器センターへ研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

6 . 研究組織

研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 氏名 北見明彦

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学横浜市北部病院呼吸器センター

氏名：北見明彦

住所：〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央3-5-1

電話番号：045-949-7967